



**明日から2月です。厳しい寒さの中にも 少しずつ春の予感がしてきます。**

早いもので、新年（卯年）になり1か月が過ぎようとしています。明日から2月です。先週は、大寒にふさわしい（？）大寒波の襲来で、積雪や氷点下の厳しい寒さになりました。雪が積もり始めた24日、私は歩いて駅まで下り、翌日歩いて学校まで上ってきました。子供と一緒に、雪が積もると何故か気分が盛り上がります。転倒に気をつけながらも、「雪だ、元気に行こう！」と楽しんでいる自分がいました。潮見が丘から眺める雪景色。佐世保湾まで続く真っ白な街並み。新雪で、庭木に白い花が咲き、メジロが舞い降りる静かな世界。子供たちも登校時や校庭で、手袋にびっしりと雪をつけ楽しそうに遊んでいました。氷柱やバケツの氷、驚きと高揚感が相まって、どの子も笑顔でした。ある意味、とても貴重な経験をしたのだと思います。

今日は、新1年生の入学説明会。先週は山澄中学校の入学説明会があり、6年生が参加しました。厳しい寒さの中にも、これらの行事を経ながら来るべき春の予感を感じるのかもしれない。残り2か月、子供たちと共に一日一日を大切にしていきたいと思います。

学校にくる日	
6年生	1~5年生
<b>32日</b>	<b>37日</b>
<b>卒業式</b>	<b>修了式</b>

### 【授業参観①(1・3・5年生)】 1月20日

20日午後、1・3・5年生の授業参観・懇談会を実施しました。1年生は音楽。今まで習った楽曲を歌ったり、リズム打ちをしたりしました。「おちゃらか」では、じゃんけんに合わせて表情豊かに振付をしていました。

3年生は総合の発表でした。「佐世保の自慢を伝えよう」で、それぞれが調べ、まとめた佐世保の自慢を一人ずつ発表しました。端末やディスプレイを使い、分かりやすい発表ができていました。5年生は算数。直径と円周の関係を概数を使って求めていました。公式や概数の求め方を利用してグループで熱心に検討したり、教え合いをしたりすることができました。



### 【授業参観②(2・4年生)】 1月24日

24日は、大寒波の予報であいにくの雪模様でしたが、授業参観は予定通り実施しました。風雪の中、たくさんの方が駆けつけていただきました。

4年生は、外国語活動。What do you want?という疑問文で始まる会話の学習でした。18種類の野菜や果物を英語でどう表現するか学んだあと、それぞれペアで会話のやり取りを楽しみました。途中、英語の歌やゲームも交え、意欲的に学ぶ姿がありました。2年生は、図工で制作した作品の発表会でした。自分の作品の創意工夫を一人ずつ発表することができました。発表が終わると、たくさんの児童がその良さやもっと聞きたいところを質問していました。



### 【10年に一度の大寒波】 1月24~25日

10年に一度の大寒波。24日は暴風雪警報が出され、午後からは見る見るうちに雪に覆られていきました。児童の安全を第一とはいえ全学年5校時での早めの下校、2時間遅れての登校と、急な対応にご協力いただきありがとうございました。民生委員さん方も、その時間に合わせて登下校の見守りをしていただきました。本当にありがたいものです。25日は、子供たちが登校する路地は、まだ雪が残るすべりやすくなっていました。また、陸橋も通すのは危険で、民生委員さんがついて、近くの横断歩道を渡していただきました。寒波の中の登下校。大きな事故や転倒によるケガ等がなかったのが幸いです。子供たちは…そんな心配はお構いなし。普段とはまるで違う環境を楽しんでいました。つららや、低学年が水やりを使うペットボトルの中の水、断水のため備えていたバケツの水がカチンコチンに凍っていたのはびっくりでした。



## 【国語の研究授業(3年生)】 1月24日

24日2校時、3年生で国語の研究授業がありました。物語「モチモチの木」の学習です。物語の主人公豆太について、1場面において書かれていることや場面設定を基にして、その人柄に迫る学習でした。子供たちは意欲的に学び、しっかりと理由をつけて自分の考えを発表することができていました。この学びを重ねて、物語の主題に迫ってほしいものです。



## 【山澄中学校入学説明会】 1月26日

26日は、山澄中学校で令和5年度新入生の入学説明会が実施され、本校6年生児童が参加しました。(他中学に進学する児童もキャリア教育の一環として中学校の生活を学ぶために参加しています。)中学校体育館会場には、白南風小、木風小、他の小学校から入学を希望している児童が一堂に集いました。

まず、山澄中学校山口校長からのあいさつ、生徒会役員による中学校生活全般のプレゼンテーション、中学校の先生方からの中学校生活・生徒心得等の話がありました。寒いこともあり、子供たちは緊張している様子が伺えましたが、2か月後には入学する中学校のことが知れて安心もしたようです。希望をもって、中学校へ進めるよう支援をしていきたいと考えています。



## 校長の独り言⑩ なぜ勉強するの？

「なぜ勉強するの？」と我が子に聞かれたとき何と答えますか。「大人になって困らないようにするため。」「自分の夢を叶えるため。」「職業の選択肢を広げるため。」などでしょうか。案外教師も、学級の子供たちに聞かれたとき、同じようなことを答えるのではないのでしょうか。子供たちは、果たしてこれで「ストン」と心に落ち、勉強への意欲が湧くのでしょうか。問題を解決しようと嬉々として活動する子どもの姿を見るたびに自分の将来を考えながら勉強しているとは思えません。かつて、重い病気を患い将来が見通せない児童を養護学校で担任したことがあります。この子には未来が約束されていませんでした。もしも、この子に「なぜ勉強するの？」と問われたら、何と答えたらよいのでしょうか。この問いに対する正解はないのですが、一人一人「納得解」は、導き出せると思います。今の私の納得解は、教師が学び続け、経験を踏むほど子供の見えないところが見え、教師としてのやりがいが増すことでしょうか。

## 【校長室で表彰】 3年 〇〇 〇〇 さん

「おいしいよ！食べよう長崎県産品」図画コンクールの表彰状が届きました。本来であれば、その頑張りを全校児童の前でたたえたのですが、コロナ禍で状況が厳しいこともあり、今日中休み、校長室に呼んで表彰式をしました。本人が描いた、おいしい長崎和牛を食べているところの絵も載っている素敵な賞状でした。賞状入れもとても立派でした。集会は開けなかったけれども、学級で紹介したり、ホームページや、学校だよりでも紹介することを約束しました。今後の自信になるといいですね。



## 【学校給食週間の取組】

1月24日～30日は「学校給食週間」です。この週間は、毎日給食を作ってくださる給食室の方々や給食に関わってくださるたくさんの方々に感謝し、食べることの大切さをもう一度見直す週間となっています。

本校でも、給食に関わる学習をし、作文・標語・ポスター等、学年の実態に応じた表現方法で感謝の気持ちや職の大切さを表現しています。各学年の代表作品は、玄関前に掲示したり、校内放送で紹介したりしています。また、給食室のみなさんに感謝のメッセージをたくさんの子供たちが書いてくれました。(右写真)



## 【ふれあい遊び】 1月27日

27日に、久しぶり縦割り活動の「ふれあい遊び」を実施することができました。6年生を中心に赤・白ブロック、それぞれ5班に分かれ、縦割り班で活動します。12月になってコロナウイルス感染症が拡大したので、しばらく中止にしていました。

この日は、まだ寒かったのですが寒波の後の青空の下で

(体育館・教室で)、6年生が計画したふれあい遊びをみんなで楽しむことができました。

